

No.216

KANTOU

かんとう



特集「古紙持ち去り行為撲滅に向けた活動」

春号

発行 関東製紙原料直納商工組合
2022.4.20 発行人 大久保信隆 / 編集人 斎藤大介

東京都台東区東上野1-17-4 坂田ビル
電話 03(3833)4105(代) <http://www.kantoushoso.com>

全国小中学生 紙リサイクルコンテスト 2021



(主催 公益財団法人古紙再生促進センター)

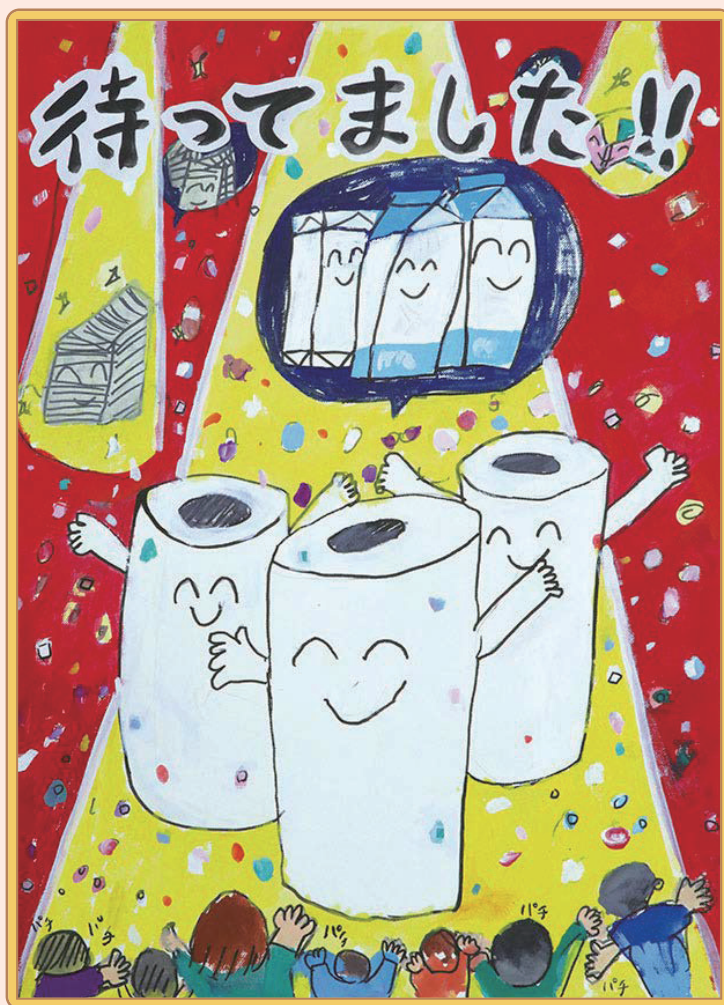
ポスター小学生部門

金賞

霧島市立天降川小学校 3年

野崎 宏太

待ってました



巻 頭 言

新年度に向かって 激変が起こる

関東製紙原料直納商工組合

理事長

大久保 信隆

冬季オリンピックが終わって、ひな祭りを過ごし毎朝上野の山まで歩いていると、今年も忍中の梅の花が満開で、白い花びらが散ってきていた。こんなうららかな春の訪れが感じられる季節となったが、関東地方では「蔓延防止」が再度延期となりました。例年、私はこの季節になると心がウキ

ウキし、身体が軽くなる感じがする。春一番が吹き、三寒四温の中、プロ野球のオープン戦が始まり今年のベナントレースがどうなるか、選抜高校野球も始まるからだ。しかし、今年は頭が暗く体もだるい。違い過ぎる。年頭所感に向かうエネルギーが今一つわき上がってこない。

コロナウィルスのオミクロン株の感染力が強く第六波が収まらない。三回目のワクチン接種も中々進まず社会不安が続いている。わが社でも家族からの濃厚接触者そして陽性者が出てきて仕事のやりくり時間に時間を割いて苦労している。

コロナ感染症対策で追われる中、ロシアがウクライナへ侵攻した。民主主義国家は直ぐ経済制裁を発動した。テレビは毎日爆発と悲惨な光景を報道している。隣国へ避難した人は100万人を超えている。男は防衛のため戦うと総動員体制下にある。侵攻10日目ロシアは欧州最大の「ザポリージャ原子力発電所」を砲撃した。ロシアの蛮行を許してはダメです。米国の睨みが効かなくなっているが世界中が協力して一刻も早く戦争が終わるのを願うだけです。

もう一つ景気動向も心配です。インターネッ

ト普及によって時の流れが早く1995年から25年も経つと生産と供給システムが壊れ掛かっている。その上異常気象も頻繁に起こり、物流システムは混乱してサプライチェーンがおかしくなっている。「供給制約」が新常态となっている。インフレの圧力が加わり世界の景気が分からなくなっている。

この大事な時に欧州で体制の立て直しの基礎となる地産地消の仕組みに激変が起こっているのです。テレビを見るたび目の前のこの「恐ろしい戦争が早く終われ」と願うばかりです。

今のところ我々は、我が国の永年築いた古紙回収システムのおかげで古紙は地産地消の仕組みに守られ安定しております。紙の生産が減れば必ず古紙回収量が少なくなります。板紙は少し増えると思いますが、しかしご時世でインフレ下のために回収経費は上がっております。

製紙会社さんには基準価格の見直しの検討をお願いしております。是非とも組合員各位には仕入れにおいて無駄な競争は慎んでコロナ対策と同じく、車間距離をとり適正で安定する事業にしていきたいと思います。

最後に世界中からのコロナパンデミックの収束と戦争終結を祈念申し上げます。今年度も我慢、我慢の一年と思いますが、明るい年と、平和な国にするためみんなで元気に健康第一で精一杯頑張りましょう。

(2022.3.5 記)

関東商組 理事会報告

令和3年度 第7回 理事会報告

開催：令和3年12月23日(木)
 15:00～16:30
 アートホテル日暮里ラングウッド
 出席状況：出席…28名(理事26名、監事2名)

1. 古紙持ち去り関係
 - (1) GPS 追跡調査実施状況
 正規ルート2件。(11月理事会から本理事会の間)
2. 各支部市況報告(記事省略)
3. 段ボール古紙需給調整事業の実施状況
 2月までの台湾向け段ボール古紙の出荷先が提示された。
 引き続きの協力をお願いした。
4. 次期役員改選関係
 - (1) 関東商組
 推薦委員に選任された方は「推薦委員届出書」を1月13日までに事務局へ提出することになった。
 - (2) 全原連(関東商組分)

12月2日に全原連理事会で選考委員に選ばれた方が「役員候補者推薦名簿」を3/7までに全原連事務局へ提出することが報告された。

5. 各会議報告
 - (1) 総務財務委員会(12月16日開催)
 今年度の収支を確認し、賦課金免除額を1月理事会で決定したい。
 - (2) 正副理事長会(12月16日開催)
 - (3) 需給安定基金運営委員会(12月16日開催)
 選別強化費として需給安定基金加入会社に支援金を支給することが決定した。
 支給日は令和4年2月上旬を予定している。
 - (4) 総合運営委員会(12月16日開催)
6. 近代化推進委員会報告
 - (1) 経営革新委員会(12月8日開催)
 古紙輸出実績、段ボール原紙需給速報をもとに意見を交換した。
 2021年の古紙業界での出来事を振り返った。

かんとぅ No.216 目次

編集人の後記	24	業界人語	23	三紙会ツイト	22	支部だより	21	撲滅に向けた活動	10	古紙持ち去り行為	6	〈特集〉	2	三紙会定例会報告	1	関東商組理事会報告	1	巻頭言	1
--------	----	------	----	--------	----	-------	----	----------	----	----------	---	------	---	----------	---	-----------	---	-----	---



表紙写真

表紙の写真を組合員の皆様から募集しています。事務局に応募して下さい。
 難攻不落とされた北条五代の小田原城も、秀吉の一夜城の作戦を期に敗退しました。駿河の海と箱根の山は、今では観光資源としてこの地方を守りますが、インバウンド客を失い再び陥落？
 渉外広報・IT委員会 顧問 須長利行

優良性評価三事業について

- ・古紙リサイクルアドバイザー：試験の追加開催を検討している。
- ・品質管理責任者：試験を実施中。
- ・古紙商品化適格事業所：再来年度に更新の案内を通知する。

(2) 安全防災委員会

連絡のあったベラー台数分の安全マグネットの送付は完了した。

(3) 需給委員会 (11月26日開催)

12月の国際マーケット事業は全品見送り。1月分は12月24日の委員会で決定する。

(4) 渉外広報・IT委員会

- ・IT活用部会
ホームページリニューアル後は月が替わるとアイコンや色が変わる仕組みになっているので覗いてほしい。
- ・かんとう編集部会 (12月14日開催)
215号 (新年号) の校正会議を行った、1/20発行予定。
表紙の写真を募集中、提供してくださる方は事務所まで連絡ください。

7. 三紙会報告 (12月20日開催)

	11月	
	前月比	前年比
段ボール	100.3%	101.6%
新聞	106.0%	97.7%
雑誌	102.2%	100.1%

12/14に六地区懇談会を開催した。古紙業界におけるSDGsについて議論をした。

8. その他

(1) 組合事務局年末・年始休暇

2021年12月29日(水)～2022年1月4日(火)

各種統計資料

1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書 (2021年11月)
2. 全原連 各地区古紙在庫月別報告書 (2021年11月)

3. 財務貿易統計 古紙輸出まとめ (2021年10月)

4. 関東5港 (日立・千葉・東京・川崎・横浜) 通関実績 (2021年10月)

◎次回開催：令和4年1月20日(木) 15時～

場所 アートホテル日暮里ラングウッド

令和3年度 第8回 理事会報告

開催：令和4年1月20日(木)

15:00～16:00

アートホテル日暮里ラングウッド

出席状況：出席…22名 (理事20名、監事2名)

1. 古紙持ち去り関係

(1) GPS追跡調査実施状況

正規ルート1件。(12月理事会から本理事会の間)

2. 各支部市況報告 (記事省略)

3. 段ボール古紙需給調整事業の実施状況

3月までの台湾向け段ボール古紙の出荷先が提示された。

引き続きの協力をお願いした。

4. 各会議報告

(1) 総務財務委員会 (1月19日開催)

賦課金の一部免除 (1か月分) が承認された。

(2) 推薦会議 (1月20日開催)

推薦委員は「地域別役員候補被推薦者名簿」を2月18日までに提出するよう決定した。

5. 近代化推進委員会報告

(1) 経営革新委員会 (1月17日開催)

古紙輸出実績、段ボール原紙需給速報をもとに意見を交換した。

2022年4月より中小企業にも適用される社会労務関係の法改正について再確認した。

(2) 安全防災委員会

安全確認が常態化するように努めてほしい。

- (3) 需給委員会 (12月24日開催)
1月の国際マーケット事業は全品見送り。
2月分は1月25日の委員会で決定する。
- (4) 渉外広報・IT委員会
 - ・IT活用部会
1月になりHPのアイコン等が変更された。
 - ・かんとく編集部会
215号(新年号)が発送された。
表紙の写真を募集中、提供して下さる方は事務所まで連絡ください。

6. 三紙会報告

	12月	
	前月比	前年比
段ボール	113.0%	98.9%
新聞	107.6%	95.8%
雑誌	118.8%	96.7%

次回より三紙会報告は需給委員会の報告に引き続いて行うことになった。

7. その他

日本製紙連合会の発表資料を各種資料として加えることになった。

各種統計資料

- 1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書(2021年12月)
- 2. 財務貿易統計 古紙輸出まとめ(2021年11月)
- 3. 関東5港(日立・千葉・東京・川崎・横浜) 通関実績(2021年11月)

◎次回開催：令和4年2月24日(木) 15時～

場所 アートホテル日暮里ラングウッド



令和3年度 第9回 理事会報告

開催：令和4年2月24日(木)
15:00～16:00
アートホテル日暮里ラングウッド
出席状況：出席…25名(理事23名、監事2名)

1. 古紙持ち去り関係

- (1) GPS追跡調査実施状況
正規ルート1件。(2月理事会から本理事会の間)
- (2) 令和4年度GPS追跡調査に関する方針
現状の運用方法にて実施する。
持ち去り禁止法令の制定・施行後は方針を再検討する。

2. 各支部市況報告(記事省略)

3. 段ボール古紙需給調整事業の実施状況及び令和4年度の対応方針

3月までの台湾向け段ボール古紙の出荷先が提示され、引き続きの協力をお願いした。来年度も引き続き同規模で実施していくことが承認された。

4. 基準価格見直しに関する依頼

古紙再生促進センターの関東地区委員会宛に「基準価格見直しに関するお願い」を提出することが承認された。

5. 次期役員改選関係

- (1) 関東商組
地域別役員候補被推薦者名簿案の通り承認された。被推薦者は役員候補推薦承諾書を3月10日までに提出することが決定した。

(2) 全原連(関東商組分)

役員候補者名簿案の通り承認された。

6. 通常総会への対応

総会、理事会は開催し、懇親会は行わないことが承認された。

3月の理事会において総会の最終的な開催方法を決定する。

7. 組合員の自由脱退

日板産商(株)の本年3月末での脱退が承認された。

8. 令和4年度集団回収感謝状及び特別活動賞贈呈団体の推薦依頼

各支部の担当者はメールにて「推薦団体の活動状況調査」を組合事務局まで送付ください。

9. 第29回TAMAとことん討論会への協賛
例年通り協賛することが決定した。(1口1万円)

10. 各会議報告

(1) 総務財務委員会 (2月16日開催)

見立て通り推移している。

(2) 推薦会議 (2月2日開催)

11. 近代化推進委員会報告

(1) 経営革新委員会 (2月14日開催)

古紙輸出実績、段ボール原紙需給速報をもとに意見を交換した。

社会労務関係の法改正について各社の働き方改革について意見交換会をした。

(2) 安全防災委員会 (2月4日開催)

年間ポスター、春季リーフレットの図案を検討した。2種とも3月末配布予定。

(3) 需給委員会 (1月25日開催)

2月の国際マーケット事業は全品見送り。3月分は2月25日の委員会で決定する。燃料や番線代の値上がり、人件費改定等、コストを慎重に吸収する必要がある。

(4) 三紙会 (1月24日・2月22日開催)

	1月	
	前月比	前年比
段ボール	84.2%	97.7%
新聞	83.5%	96.6%
雑誌	85.2%	97.0%

(5) 渉外広報・IT委員会

- ・IT活用部会
 - ・かんとう編集部会
- 春号を作成中。

12. その他

各種統計資料

1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書 (2022年1月)
2. 全原連 各地区古紙在庫月別報告書 (2022年1月)
3. 財務貿易統計 古紙輸出まとめ (2021年12月)
4. 日本製紙連合会 紙・板紙需給速報 (2021年12月)
5. 日本製紙連合会 板紙品種別生産・出荷・在庫高 [暫定] (2022年1月)
6. 関東5港 (日立・千葉・東京・川崎・横浜) 通関実績 (2021年12月)

◎次回開催：令和4年3月23日(水) 15時～

場所 アートホテル日暮里ラングウッド

新聞雑誌選別、さらに革新。

紐切装置付選別コンベयरライン

ヤードスペースに合わせ、自由にレイアウト。

営業品目

- 各種破袋装置
- 古紙梱包機投入用コンベयर
- 空カン・空ビン選別コンベयरライン
- 各種シュレッダー投入用コンベयर
- 再生資源産業用各種コンベयर
- 各種省力機械設計・制作



〒444-0937 愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3
TEL (0564)64-3692 FAX (0564)64-3693

デジタルロードセル式トラックスケール

高精度・低価格・短納期 5t～100t 各種計量管理システム

鎌長製衡株式会社

http://www.kamacho.co.jp

- 本社・工場 TEL(087)845-1111(代) FAX(087)845-7442
- 東京支店 TEL(03)3243-2080(代) FAX(03)3243-2081
- 大阪支店 TEL(06)6339-0131(代) FAX(06)6339-0139
- 名古屋支店 TEL(052)586-1451(代) FAX(052)586-1467
- 九州支店 TEL(092)281-5328(代) FAX(092)281-3822
- 中四国支店 TEL(087)845-1140(代) FAX(087)845-7442

三 紙 会 報 告

令和3年度 12月 定例会

日 時：令和3年12月20日(月)

15時30分～17時00分

場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹 事：持永 毅・三弘紙業(株)

後藤 和則・(株)高岡

報告者：川嶋 秀明・(株)ナコジ

【令和3年11月

裾物主要三品仕入実績報告 (35社)】

[段ボール] 前月比 100.3% 前年比 101.6%

[新聞] 前月比 106.0% 前年比 97.7%

[雑誌] 前月比 102.2% 前年比 100.1%

[総括] 段ボール・雑誌は、ほぼ前年同様の発生だが、一昨年と比較すると減少。新聞は自然減。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…9.11円、新聞：9.52円、
雑誌：3.56円

[総括] 三品とも高値で推移している。

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告

[NBKP] \$ 価格 800 前月比 -70

[LBKP] \$ 価格 650～675 前月比 -15～-30

[総括] マーケット全体のパルプ市況は、NBKP・LBKPともに価格は軟化傾向で推移した。ただ、中でも欧米と比較し、弱さが目立ち、低調な需要が続いていた中国マーケット、特に北京に近い河北省の家庭紙メーカーなどでは、

電力規制緩和によると思われる需要の持ち直しが広葉樹パルプを中心に見られ始め、下旬に近づくとつれ、価格は強含みの雰囲気となった。針葉樹パルプについても、11月中旬に北米を襲った豪雨を境に状況に変化あり、サプライチェーン混乱の懸念から、価格は強含みの雰囲気となった。

〈NBKP〉中国マーケットでは、11月中旬まで軟化傾向が続いていたが、主要供給先である北米地区での豪雨で道路や鉄道が混乱し、サプライチェーンへの影響の懸念が強まると、上海先物市場で大きく価格を上げた。中国国内の在庫価格（トレーダーによる中国元での再販価格）も中旬以降上昇している。輸入品価格の動向にも注視する必要がある。

〈LBKP〉中国マーケットでは、10月下旬から電力規制緩和による需要の持ち直しが見られ始め、中国国産パルプや船足が短い日本産LBKPに対しての需要が高まり、若干の価格上昇が見られた。ユーザーの在庫レベルが低くなっているため、南米産等についても価格が反転する可能性が出てきている。

(2) 上物市況報告

[全体の状況] パルプは季節要因や電力不足、価格抑制策、コンテナ不足などの下振れ要因から中国マーケットで下げ局面。一方、各社洋紙が原紙値上げを打ち出しており、仮需の可能性あり。

[家庭紙] 緊急事態宣言解除によりイベントやGOTOなど徐々に業務用・量販ロール共に動く可能性がある。しかしながらオミクロン株の状況次第では需要が鈍化する可能性もあり不透明。

昨年の特需の反動減も一巡しており、年末に向け需要回復傾向もまだ本調子ではなく、輸入紙も拡大中のため古紙物の生産は依然低調。年明け生産が高まるとタイト感が増す可能性あり。

[白板] 緊急事態宣言解除によりお土産などの箱需要が回復傾向にあり、白板に使用する上物

古紙・雑誌古紙ともにタイト感が増している。
〈製品市況・トピックス〉

紙・板紙の11月需給速報が未発表なため、10月のデータを報告。

10月の紙・板紙国内出荷量は前年同月対比で1.1%減(7ヶ月ぶりの減少)。2019年10月比では7.9%減となっており、緊急事態宣言が全面解除されたものの、需要の戻りは鈍かった。

〈主要品種〉

- ・新聞用紙の国内出荷は前年同月比5.1%減(5ヶ月連続の減少)
- ・印刷情報用紙の国内出荷は同4.4%減(7ヶ月ぶりの減少)
※チラシなどで低調な出荷が続いた。またテレワークの定着により、オフィスで使うPPCの需要も回復しなかった。
- ・衛生用紙の国内出荷は同1.6%増(3ヶ月連続の増加)
※トイレットペーパーはマイナス、ティッシュ・タオルペーパーはプラス。
- ・段ボール原紙の国内出荷は同1.2%減(11ヶ月ぶりの減少)
※天候不順で青果向けの需要が振るわなかった。
※輸出は27.0%減で3ヶ月連続の減少。
- ・白板紙の国内出荷は同6.0%増(8ヶ月連続の増加)
※高板、特板、コート白とも増加。
- 広報委員会：「かんとう」三紙会 tweet の原稿執筆依頼。
- 財務委員会：各委員会2～3月予定
- 会計：来年度より年会費を一括支払いにて案内予定

次回の三紙会は【1月24日(月)15時30分～】とする。活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入実績報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会報告

令和3年度 1月 定例会

日時：令和4年1月24日(月)

15時30分～17時00分

場所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹事：斎藤 元司・(株)斎藤英次商店

木ノ下 知宏・(株)須賀

報告者：金井 大輔・(株)藤川紙業

【令和3年12月

裾物主要三品仕入実績報告 (35社)】

[段ボール] 前月比 113.0% 前年比 98.9%
[新聞] 前月比 107.6% 前年比 95.8%
[雑誌] 前月比 118.8% 前年比 96.7%
[総括] 前年度と比較すると100%を上回る業者が散見されるも、2019年対比では落ち込んでいる。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…9.34円、新聞：9.69円、雑誌：3.71円

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告(12月積み 対日価格)

[NBKP] \$ 価格 800 前月比 ±0

[LBKP] \$ 価格 660～685 前月比 +10

[総括] パルプ市況は、NBKP・LBKPともに価格は概ね堅調に推移した。世界的な海上輸送の混乱が解消されない中、欧米マーケットにおいては、印刷筆記用紙向けの需要がまだ落ち込んでいないことから、需給はタイトになっている。中国マーケットにおいては、実需の力強さは感じられないものの、旧正月や北京五輪開催前のフル生産を行う製紙メーカーによるパルプ使用量増などもあり、NBKP・LBKPともに価格は反転し、北米産NBKPは\$50程度、南米産LBKPは\$30程度の値上げとなり、下旬にかけても価格は上昇傾向で推

移した。

〈NBKP〉3ヶ月連続で下落していたが、12月になり下げ止まった。主要供給元である北米地区では、豪雨水害による道路や鉄道の混乱に伴う出荷遅れに加え、複数のパルプ生産工場が一時操業停止を余儀なくされた。12月下旬以降は寒波による影響があり、混乱に拍車をかけている。こうした背景のもと、上海先物市場の価格は、12月の1ヶ月間で\$100程度上昇した。12月下旬には、北米地区の大手サプライヤーからボイラートラブルによる一時操業停止の発表があり、需給は一段と引き締まる様相を呈している。

〈LBKP〉5ヶ月連続で下落していたが、12月になり反転した。LBKPにおいても、海上輸送の混乱は影響を及ぼしており、ユーザーの手元になかなか届かない貨物が増え、需給が引き締まっている。中国マーケットにおけるトレーダーによる在庫品販売価格は、輸入価格相場より\$100程度高値で取引されており、需要の高さがうかがわれる。長期的にはパルプ設備増強等による供給増が見込まれているが、第一四半期には南米地区の複数の大手サプライヤーのメンテナンスシャットダウンが控えており、需給状況を引き続き注視する必要がある。

(2) 上物市況報告

[全体の市況] 実需の力強さはないものの、旧正月明けの生産増やオリンピック需要から中国マーケットは回復傾向。一方、各社洋紙が原紙値上げを打ち出しており、仮需の可能性もあり。

[家庭紙] コロナ変異株の感染急拡大によりイベントや旅行需要が急減速しており、生産は不透明。発生減は顕著だが、生産の好不調によって古紙需要も大きく変化する。引続きコロナの動向次第。

[白板] 昨年の秋冬は宣言解除により、お土産などの箱需要が回復傾向にあったが、ここに来てコロナの感染が急拡大しているため需要の

鈍化が懸念される。

- 研究委員会：新聞・チラシ重量調査を実施、読売・日経は前年同月比で持ち直してきている。
- その他：1月に入り急速に新型コロナウイルスの感染が拡大している。4月の総会の実施方法については、春過ぎの状況によって再検討。

次回の三紙会は【2月22日(火)15時30分〜】とする。活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入実績報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会報告

令和3年度 2月 定例会

日時：令和4年2月22日(火)
 15時30分～17時00分
 関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹事：富澤 進一・(株)富澤
 川嶋 秀明・(株)ナコジ

報告者：伊藤 弘幸・(株)二見

【令和4年1月

裾物主要三品仕入実績報告 (35社)】

[段ボール] 前月比 84.2% 前年比 97.7%

[新聞] 前月比 83.5% 前年比 96.6%

[雑誌] 前月比 85.2% 前年比 97.0%

[総括] 前年度と比較すると100%を上回る業者が散見されるも、2019年対比では落ち込んでいる。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…9.35円、新聞：9.59円、雑誌：3.55円

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告 (1月積み 対日価格)

[NBKP] \$ 価格 870 前月比 +70

[LBKP] \$ 価格 695~735 前月比 +50

[総括] 主要マーケットにおけるパルプ需要は堅調に推移している。改善がみられない海上輸送の混乱、自然災害による陸上輸送の停滞、主要サプライヤーにおける定期メンテナンス等が重なり、需給はタイトな状況が続いている。特に11月以降需要が回復し始めた中国マーケットからの引きが強い。先安感を持ち、パルプ在庫を低水準にしていた中小規模の製紙会社は、購入のオーダーを入れるものの、到着までの船足が長く、必要となるパルプを確保できず旧正月に先立ち操業停止を前倒しする工場が散見された。

〈NBKP〉ようやく価格が下げ止まった12月積から大幅の値上げ。特に中国での需要が強くなり、12月に\$100以上の大幅上昇となった上海先物市場の価格は、旧正月前も同レベルでの高値を維持した。実需の力強さは感じられないが、海上輸送の混乱の他、主要供給地域での自然災害やマシントラブル等が供給制限につながっており、ユーザーの購買意欲に拍車をかけている。また、主要供給国のひとつであるフィンランドでは1月1日から大手サプライヤーの一部の工場で労働ストライキが起きており、パルプの供給にも影響を及ぼしている。

〈LBKP〉価格が反転した12月積みよりも大幅な値上げとなった。LBKPについても中国マーケットにおける価格上昇の影響が大きい。必要数量の輸入品を確保できない中国ユーザーからは、足元では割高となっているトレーダーによる在庫品、中国産品、船足が短い日本製品への需要も高くなっている。中には、他社が注文した南米産等の輸入品に価格を上乗せして仲間買いを模索するユーザーすら出てきている。1~3月は主要供給地域である南米地域の各サプライヤーの定期メンテナンス時期となっている。また、一部サプライヤ

ーの新パルプラインの稼働が遅れていることもあり、価格動向を引き続き注視していく必要がある。

(2) 上物市況報告

[家庭紙] コロナウイルスの感染急拡大により弱含み。また、コロナ禍による入社・外出の自粛により、トイレットペーパーの使用はオフィスや商業施設で減り、自宅で増えた。その自宅で使用するトイレットペーパーはパルプ品を選択する例が増えており、パルプ品と古紙物の比率に変化が出ているのも弱含み要因のひとつ。

[白板] 持ち帰り用食品向けを中心に需要があるが、一方でインバウンドの消費低迷が引き続き重荷となっており、コロナ前の水準には及ばない。

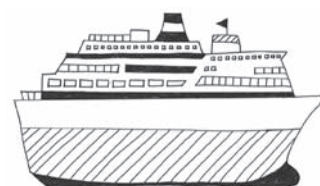
[総括] 全般的に紙・板紙需要の低迷により古紙の発生は悪い。コロナ禍による生活様式の変化により、紙の需要は品種別で明暗が鮮明。生産の強弱により古紙の過不足も明確となっているように感じる。

●研究委員会：「新聞・チラシ重量調査 (3月度)」の実施協力依頼。

●広報委員会：三紙会 tweet 執筆のお願い。

次回の三紙会は【3月22日(火)15時30分~】とする。活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入実績報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会報告



★ 特集

古紙持ち去り行為撲滅に向けた活動

関東製紙原料直納商工組合は、GPS 追跡などをはじめ持ち去り行為撲滅を目指してきた。今、古紙持ち去り対策は、新しい局面を迎えている。持ち去り行為に法的処置を検討している資源リサイクル推進議員連盟から、廃棄物の処理及び清

掃に関する法律（廃掃法）の一部を改正し、古紙卸売業の届け出など加えるものだ。この特集記事は、持ち去り行為が社会問題として顕在化してから法制化に至る過程を、全国製紙原料直納商工組合連合会 事務局が作成した。

持ち去り古紙は買いません

**STOP
The
持ち去り**

退場!



関東製紙原料直納商工組合

古紙持ち去り行為撲滅の取組状況

2022.3.3 更新

第Ⅰ期 持ち去り行為に対する認識の共有

- H17.9 埼玉県及び千葉県の13市長から連名により「抜き取り古紙の買い取り防止」について要望書が組合あてに提出
- 22.11～23.3 東京都環境局による「古紙持ち去り問題対策協議会」に参加
- 23.7 メーカーに持ち去り古紙を取り扱わない旨の誓約書提出
- 23.10 「STOP The 持ち去り」ポスターの作成・配布
- 24.3 全原連が人口10万人以上の自治体(286団体)を対象に持ち去りの実態及び禁止条例の制定状況を調査
- 24.4 関東商組が全組合員に対して理事長名により「古紙持ち去り根絶」への取組の徹底を要請
- 24.5 全原連通常総会にて古紙持ち去り行為撲滅を決議
- 24.7 全原連が「古紙持ち去り行為撲滅対策」を決定・リーフレット作成集直両業界による「古紙持ち去り問題意見交換会」の立ち上げ・定期開催(隔月)
- 24.11 関東商組が臨時総会を開き持ち去りに関与した組合員を除名
同総会にて持ち去り古紙の流通(古紙ロンダリング)防止を決議
- 24.12 古紙持ち去り根絶宣言車識別制度の実施

第Ⅱ期 GPS 追跡調査の実施

- 25.2 GPSによる古紙持ち去り追跡調査をモデル実施・検証

- 25.3 古紙商品化適格事業所認定制度規則を改定し、持ち去りに関与した場合における認定の一時停止及び取消を明文化
関東商組が組合員を対象に「持ち去りが判明した車両一覧」を配布(随時)
- 25.6 自治体の協力を得てGPSによる追跡調査を本格実施

第Ⅲ期 常習的買入事業者に対する警告・氏名公表

- 25.10 持ち去り古紙を繰り返し買い入れている事業者対処策を公表
(3回目には警告。事業者名を示して警告を発した事実を公表)
(警告書は内容証明郵便・配達証明郵便にて送付)
- 26.2 第1回持ち去り古紙を繰り返し買い入れて事業者名の公表
(合計21回公表)

第Ⅳ期 常習的買入事業者のヤード閉鎖あるいは経営者の交代

- タカラリサイクル(株) R元.11
(株)東日本大和・八王子営業所として営業開始
- 八潮エコ(株) R2.9 閉鎖 同年12月解散
- 川越資源(株) R2.12 解散
(有)松沢紙業が買収 マルマリサイクルの社名で営業
- (有)松沢紙業 R2.8 事業所閉鎖

第Ⅴ期 持ち去り禁止法令の制定に向けた動き開始

海外の古紙市況が厳しくなったことなどから、

持ち去り行為は減少傾向にあるが、依然撲滅には至っていない。

- 30.11 資源リサイクル推進議員連盟から新法案提示
全原連レベルにおいて対応協議開始
- R3.10 対応案の取りまとめ

- 廃棄物処理法に関係条文を加えること
 - 専ら物規定を堅持したうえで条文案の提示を求めること
(新法制定にあたっては古紙業界に廃棄物処理法による新たな規制の網がかぶせられないようにすること)
- 今年度内 議連との協議を再開 (予定)

持ち去り古紙の流通 (古紙ロングリング) 防止決議

古紙の持ち去りが跡を絶たないのは、それを買う問屋があるからだという批判ほど私たちにとって不快なことはありません。

しかし、残念ながらこれが全くの的外れとは言い切れないのが実情です。できることをやるしかありません。そのひとつが自治体等から指摘のあったところとは是正措置が完了するまで取引しないことです。

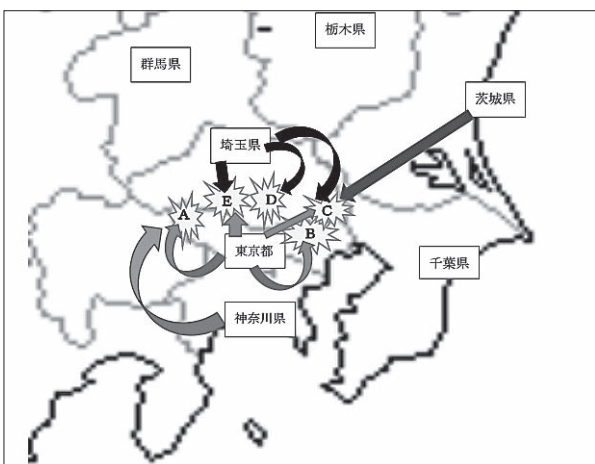
本年11月7日付の理事長名の文書によって、下店、系列会社に対しても持ち去り古紙は取り扱わないよう指導することを組合として申し合わせました。

不正な方法によって得た古紙も買い入れる問屋があれば、製紙原料として流通してしまいます。私たちにとって「信用」が何よりも大事です。目先の利益にとらわれて掛け替えのないものを失わないようにするためにも、持ち去り古紙の流通防止に向けて毅然とした態度で臨むことをここに決議します。

平成24年11月27日

関東製紙原料直納商工組合 (臨時総会にて)

GPS 追跡調査による持ち去り古紙の流通経路



(1) 関東商組 (常習的買入事業者)

	所在地	持ち去り場所 (自治体)
A	東京都八王子市	東京都多摩地域 神奈川県
B	東京都足立区	東京都特別区 東京都多摩地域
C	埼玉県八潮市	東京都特別区 東京都多摩地域 埼玉県 茨城県
D	埼玉県さいたま市	埼玉県
E	埼玉県川越市	東京都特別区 東京都多摩地域 埼玉県

注：黄色マーカーは主要な持ち去り場所 (自治体)

持ち去り古紙を繰り返し買い入れている事業者名の公表

関東製紙原料直納商工組合では、古紙持ち去り行為撲滅の一環として、持ち去り古紙を買い入れている事業者を特定し、当該事業者にこうした行為を二度と行わないよう厳重に申し入れる契機とするために本年2月からGPSによる追跡調査を実施しています。

実施後7ヶ月余りが経ち、別紙資料「GPSによる追跡調査結果」の通り持ち去り古紙を繰り返し買い入れている事業者が絞込まれてきました。これらの事業者は当組合員でないこともあってか、持ち去り古紙を買い入れないようという当組合の要請に真摯に耳を傾け、撲滅に取り組む姿勢が未だ見受けられません。

そこで、当組合では、去る10月23日に開催した理事会におきまして、別紙「持ち去り古紙を繰り返し買い入れている事業者の対処策」中

の4の(1)の通り、常習的な買入事業者につき警告を発するとともに、事業者名を明示したうえで警告を発した事実を公表することを決定しました。

なお、あくまでも自主的に撲滅に取り込むことを促すという観点から、公表には今後3段階の手順を踏むこととします。

当組合は、これからも組合員が一丸となって古紙持ち去り行為の撲滅に取り組み、自治体はじめ関係者の皆様の信頼回復に努めてまいります。

平成25年10月30日

関東製紙原料直納商工組合

自治体の持ち去り禁止条例の施行状況

	都道府県名	23区・市 自治体数	禁止条例施行		
			自治 体数	割合	
				自治体数	人口
1	東京都	49	41	83.7%	87.9%
2	千葉県	37	21	56.8%	83.3%
3	埼玉県	40	36	90.0%	95.0%
4	神奈川県	19	14	73.7%	76.3%
5	茨城県	32	23	71.9%	90.9%
6	栃木県	14	9	64.3%	74.9%
7	群馬県	12	7	58.3%	82.1%
計or割合※2		203	151	74.4%	85.3%

※2「禁止条例施行」の割合は23区市数を禁止条例施行自治体数と母数として算出。

(古紙持ち去り問題意見交換会調べH30.9現在)
※町村は未調査

【条例の施行状況】

- 関東1都6県（23区・市）では、世田谷の最高裁判決以降、被害の拡大とともに多くの自治体が持ち去り禁止条例を施行してきた。
- 人口割（各自治体の住民数の計）では、東京都、埼玉県、茨城県が実に約9割を占めており、都市部や人口密集エリアで持ち去り行為が横行していることがうかがえる。

■調査方法：関東1都6県の区市（203自治体）のウェブサイトより資源持ち去りの記事や例規集より施行状況を確認し、集計した。

条例内容の構成には都県別で差異が認められる。

	都道府県名	所有権明示		集団回収	
		自治体数	割合	自治体数	割合
1	東京都	7	17.1%	7	17.1%
2	千葉県	5	23.8%	2	9.5%
3	埼玉県	29	80.6%	1	2.8%
4	神奈川県	2	14.3%	1	7.1%
5	茨城県	22	95.7%	0	0.0%
6	栃木県	2	22.2%	2	22.2%
7	群馬県	4	57.1%	0	0.0%
計or割合※3		71	47.0%	13	8.6%

※3「所有権明示」列以降の割合は禁止条例施行自治体数と母数として算出。

【所有権明示】

- 排出された資源物の帰属が自治体にあるとするところが、全体の約半数であった。そのうち特に多かったのが埼玉県と茨城県であった。

【集団回収】

- 行政回収だけでなく、あえて集団回収からの持ち去りを禁じる条文を入れる自治体は約1割程度と少ないが、東京都と栃木県の自治体では各2割程度あった。

	都道府県名	罰 則									
		氏名公表		過料5万円以下		罰金20万円以下		30万円以下		50万円以下	
		自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合
1	東京都	24	58.5%	3	7.3%	32	78.0%	0	0.0%	2	4.9%
2	千葉県	3	14.3%	3	14.3%	11	52.4%	1	4.8%	0	0.0%
3	埼玉県	0	0.0%	0	0.0%	7	19.4%	0	0.0%	0	0.0%
4	神奈川県	0	0.0%	0	0.0%	12	85.7%	0	0.0%	0	0.0%
5	茨城県	1	4.3%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	栃木県	1	11.1%	0	0.0%	5	55.6%	0	0.0%	0	0.0%
7	群馬県	0	0.0%	0	0.0%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%
計or割合※3		29	19.2%	7	4.6%	71	47.0%	1	0.7%	2	1.3%

※3「所有権明示」列以降の割合は禁止条例施行自治体数と母数として算出。

【罰則（氏名公表・過料・罰金）】

- 氏名公表は約2割の自治体が規定している。特に東京都では約6割が規定。他方埼玉県・神奈川県・群馬県では規定自治体なかった。
- 過料と罰金は、罰金20万円以下を規定する自治体が約5割あった。特に神奈川県が約9割、

東京都約8割であった。条例施行後、罰則なしから新たに罰金を規定したり、罰金の金額を20万円から50万円（常習者に限り）に引き上げる等、罰則強化をした自治体も散見された。

輸出入を所管する機関の見解

持ち去り古紙が海外に輸出されていることから、見解を訊ねた。

- 盗難届が出されたもの（警察からの要請により）は引き留め、警察に引き継ぐ。
- 混載されている場合（全体として輸出申告されていて、一部に問題がある）
いったんは全部差し押さ、全部検査する。

それには明確な理由がなければならない。（盗品が入っているという警察の要請等）

- 検査は荷主等の立会人がいるところで行う。
- 検査の結果、法的に問題がなければ検査費用の負担問題が生じる。



刑法等（国の定める）法律に問えるケースでなければ動けない。

令和4年度GPS追跡調査に関する方針(案)

令和4年2月1日

○方針

GPS追跡調査の目的を達成したことから令和3年度末をもって終了とする。但し、方針の発表はせずに各自治体に対して個別に対応する。

青梅市…持ち去り人を発見して直接指導することが主眼。

相模原市…搬入先の確認及び、指導に有用である。

春日部市…持ち去り人の指導が重要であり、GPSの有り無しはあまり関係ない。

蓮田白岡衛生組合…持ち去り人のルートを確認するうえでGPSは有用である。

※上記自治体のいずれも、GPS追跡調査を終了しても支障があるとの反応は無かった。また、独自にGPS追跡調査を実施することもないとの事。

○現状

- ①実施自治体数の減少。
- ②持ち去り古紙の常習的買入問屋が減少（ヤードの閉鎖等）。
 - 1) 有松沢紙業…令和2年8月閉鎖。
 - 2) 八潮エコ(株)…令和2年9月閉鎖、同年12月解散。
 - 3) 川越資源(株)…令和2年12月解散（松沢紙業が買収、マルマリサイクルとして営業中）。
 - 4) タカラリサイクル(株)…(株)東日本大和／八王子営業所（大和紙料(株)グループ会社）。
- ③ALSOKが令和4年3月末にて、GPS終了。

〈参考〉

1. これまでの取組

- 平成25年2月にGPSによる古紙持ち去り追跡調査をモデル実施して以来8年が経過した。
- 同年10月には持ち去り古紙を繰り返し買い入れている事業者への対処策を公表した。
- GPS追跡調査に関する中間報告の意味合いをかねて、平成27年6月それまでのGPS追跡調査結果を取りまとめた「持ち去り古紙の行方一許される!? 不法に回収された古紙の輸出一」を明らかにし、関係者に配布した。

○GPS追跡調査終了に対する自治体の反応

板橋区…今のところ支障はないものの出来れば現状のまま続けてほしい。

- 回収業界等と連携しながら、超党派の国会議員による資源リサイクル推進議員連盟に新たな法的措置を講じるよう働きかけ、具現化を

目前にしている。

- 令和2年度からGPS端末機を組合事務局管理にし、経費を大幅にカットした。

2. GPS 追跡調査実施状況

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
協力自治体数	27	45	46	47	47	47	47	47	47
実施自治体数	24	33	20	17	10	12	4	1	1
端末機セット個数	167	151	74	41	29	26	12	3	7
持ち去り個数	51	38	33	17	8	8	2	0	1
持ち去り率 (%)	30.5	25.2	44.6	41.5	28.6	30.8	16.7	0	16.7
経費 (千円)	5,539	2,584	4,098	4,630	5,039	5,248	4,067	902	258

注：持ち去り率＝持ち去り個数÷端末機セット個数
累計経費：32,365 千円 (R3.12 月時点)

(R4.1.11 現在)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律案骨子案

(古紙の再生利用の適正化)

【改正の趣旨】

廃棄物処理法において、古紙は「専ら再生利用の目的となる廃棄物」とされており、その処理業については許可制の対象外となっているところ、古紙を収集所等から勝手に持ち去り古紙卸売業者に売り渡す事例が頻発している。

そのため、古紙の再生利用の適正化を図るため、古紙卸売業者についての届出制や遵守事項等を廃棄物処理法に設けることとする。

【改正内容】

一 古紙の再生利用の適正化

1 古紙卸売業の届出

古紙の卸売りを業として行おうとする者は、あらかじめ、その旨を当該業を行おうとする区域を管轄する都道府県知事に届け出なければならないものとする。その届け出た事項を変更しようとするときも、同様とすること。

2 古紙卸売業者の遵守事項

① 古紙の卸売りを業として行う者（以下「古紙卸売業者」という。）は、古紙を買い受けようとするときは、相手方の氏名又は名称及び住所並びにこれらの者が法人である場合にはその代表者の氏名を確認するとともに、古紙の入手先を聴取しなければならないこと。

② 古紙卸売業者は、①により確認し、又は聴取した事項その他古紙の買取りに関する事項を書類に記載し、及びこれを保存しなければならないこと。

3 立入検査等

都道府県知事は、この法律の施行に必要な限度において、古紙卸売業者に対し、その業務の状況に関し報告若しくは資料の提出を求め、又は職員に古紙卸売業者の営業所に立ち入り、業務の状況若しくは帳簿、書類その他の物件を検査させ、若しくは関係者に質問させることができること。

4 指示

都道府県知事は、古紙卸売業者が2①又は②に違反した場合において古紙の再生利用の適正化のために必要があると認めるときは、その者に対し、これらの規定が遵守されることを確保するため必要な事項について指示をすることができること。

5 業務停止

都道府県知事は、古紙卸売業者が4の指示に違反した場合において古紙の再生利用の適正化に支障を及ぼすと認めるときは、その者に対し、三月を超えない範囲内で期間を定めて、その古紙卸売りの業務の全部又は一部の停止を命ずることができること。

二 罰則

一の1の届出義務に違反した者や、一の5

の命令に違反した者に対し罰則を科すこと。

三 施行期日等

1 施行期日

この法律は、〇〇〇から施行すること。

2 経過措置

必要な経過措置等を定めること。

【論点等】

- 今回の改正による古紙の持去りの防止策としては、古紙卸売業者が古紙を買い受ける際の相手方の氏名等と古紙の入手先の確認という理解でよいか。
- 古紙卸売業者に対する指示や命令等の規定をどの程度置くか。

「廃掃法の一部を改正する法律案骨子案(古紙の再生利用の適正化)〈試案〉」の補足(×モ)

R3.4.20 古紙持ち去り問題意見交換会事務局作成

1. 古紙の再生利用の適正化

(1) 古紙卸売業の届け出(届け出なければならない)

① 対象：古紙卸売業者

(古紙直納問屋－主として全原連所属業者、代納問屋・古紙を取り扱う建場等)

② 届出先：都道府県知事

→届け出ない者は届け出義務違反となる。

(2) 古紙卸売業の遵守事項

古紙買入先の氏名・名称及び住所(法人の場合は代表者名)を聴取・確認し、帳簿に記載し保存する。古紙持ち込み人の虚偽申告があった場合でも、立入検査等で必ず発覚する。

(3) 立入検査等

① 対象者：立入検査を受ける事業者は、GPS追跡調査等、自治体を実施する調査によって持ち去り古紙の買い入れを受け入れが疑われる情報があれば、立入検査

を行う。

② 実施者：都道府県

③ 効果：持ち去り古紙買い入れ事実の特定

不適切な帳簿記載(明らかな虚偽記載・不自然な記載等)

(4) 指示、業務停止

3 アウト方式

① 調査(1回目)……初回の立入調査

② 指示(2回目)……この者から古紙を買わないよう指示

③ 業務停止(3回目)……業務停止命令が出て従わなかったら逮捕

2. 罰則

● 罰則内容は「1年以下の懲役、もしくは30万円以下の罰金、またはこれを併科する」などが考えられる。

3. 今後の対応

① 古紙業界で本試案にコンセンサスを得る。



② 法制定の要望の出ている自治体側の全国都市清掃会議に説明。



③ 資源リサイクル推進議員連盟での審議・決定



④ 古紙持ち去り被害の発生を確認のうえ法手続きに入る。

関東商組 古紙持ち去り禁止に係る新法(骨子)案に対する意見取りまとめ表

2021.7.20 現在

	改善すべき点・明確化すべき点	理解を深める必要がある点	その他
賛成 (18)	<ul style="list-style-type: none"> 届出書類の簡略化（添付書類はできる限り少なくする） （車両ナンバーも記載事項に加える） 全国展開している問屋の扱い （都道府県ごとに届出を行うのか） 廃棄物再生事業者登録制度との関係の明確化 ポイント制は前向きに運用する （ポイントの管理者が仕入業者として責任を持つ） 	<ul style="list-style-type: none"> 立法目的の周知徹底 （「古紙の再生利用の適正化」であることを徹底する） 届出が受理された問屋だけが仕入可能 卸売り業者のみを罰することでもいいのか （持ち去り行為禁止の原点〈持ち去りが絶えないのは買い取る問屋があるから〉） 持ち去り古紙買取人に対するペナルティは慎重に （調査・指示・業務停止の3アウト方式） 古紙入手先に関する情報の把握範囲 （継続的な入手先と一見の客を峻別することが重要） （得意先ならばそのつど面倒な確認作業は事実上不要） 	<ul style="list-style-type: none"> 窃盗に類する事案なので当然 回収人とのトラブルが心配 買取りしない場合の扱い 実効性のある仕組みにすることが重要 都道府県の立入について運用基準を設ける 届出の手続きは遅れることのないよう丁寧に説明する （経過期間を設ける）
反対 (2)		<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物処理法の改正ではなく、別の法制化の可能性 （別のかたちによる法制化は難しい） 廃棄物処理法に組み込まれることになるとヤード運営が難しくなるおそれがある （古紙問屋が新たな法的規制を受けないよう関係省庁と事前に協議する） 正規業者に足かせをかすことになり、不法業者への対策としては不十分 （違法行為を繰り返す業者は業務停止となり、取引ができなくなる） 持ち去り行為に関わった業者の届出も受理されるのか 	<ul style="list-style-type: none"> アウトローを同じ土俵で扱うべきではない

		(自治体と古紙業界が連携して適正な取引を行うようチェックする)	
懸念 (7)	<ul style="list-style-type: none"> 古紙持ち去り行為に関する定義、違法性の根拠がない 契約関係がない業者が持ち去る行為は違法であると明文化する 届出にあたっては反社会的勢力の排除など欠格条項を設ける 行政回収だけでなく集団回収や事業系回収にも適用する 取引履歴の保存年限の設定 経営や営業の枠を制限されたり、強制されたりしないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 経産省ともコンセンサスをとる（環境省と経産省との共管とする） 廃棄物処理法で規定することでもいいのか（別のかたちによる法制化は難しい） 業務停止に従わない時に罰則を科すのは厳しすぎないか（違法な取引を取り締まる必要がある） 届出制度が廃棄物処理業と同等の許可や規制に発展し、競争が激化しないか 持ち去り業者を罰するべき 	<ul style="list-style-type: none"> 組合等に入ることを義務付け、脱退した時には業務停止とする きちんと行ってきたこれまでの努力が十分理解されているのか疑問 古紙は専ら物であり、廃棄物処理法による規制はなじまない 法律の規制を受けることによって自由度が制限される

全原連としての古紙持ち去り禁止新法(骨子)案への対応方針

2022.1.7 再整理

1 これまでの経緯

- (1) R3.4.28 全原連理事会に「廃棄物処理法の一部を改正する法律案骨子案（古紙の再生利用の適正化）」が示された。
- (2) 3.6.16 理事会において、上記案に対して各単組に意見の取りまとめを求めることになった。
- (3) 3.7.30 理事会に9単組から寄せられた意見（原文のまま）が提示され、各単組からその要旨の説明があった。

上記の意見について、全原連事務局でグループ別に分類するとともに、各意見に対する対応策（原案）を付記し、各単組にこの見直しを依頼することになった。

- (4) 3.10.1 理事会で5単組から寄せられた対応策の見直し策について、それぞれ要点の説明があった。（新法制定に直に関わる見直し策は次の通り）

- ①（静岡商組）都道府県ごとに対策を講じるべきである。
- 平成24年5月の通常総会における「古紙持ち去り行為撲滅決議」以来、単組ごとに対策を講じてきたが、撲滅の実現に至らなかった。
- ②（近畿商組）専ら物規定が有名無実化し、新たな規制を受けることが危惧される。

条例を設けても持ち去りがなくならない自治体については、条例が機能しているか否かの確認をするべきである。

- 次の3の「新法制定に向けたポイント」

に掲げた「基本方針」及び「具体的取組」を大前提とする。

自治体によって警察の関与はまちまちである。

- ③ (中国商組) 専ら物規定を堅持した上で条文案の早急な提示を求める。

2 問題点の整理

- ① 各自治体による条例では再発防止の徹底が難しい。
- ② 独立した法令での対応について議連と法制局で協議した際、全国共通の課題とはなっていないケースは独立した法令にはなじまないとの指摘があった。
- ③ 廃棄物処理法に関係条文を設けることで対応する方向になった。
- ④ 持ち去り禁止(古紙の再生利用の適正化を図る)に限ることとし、専ら物規定とは

全く関連しない。

3 新法制定に向けたポイント

- ① 基本方針：専ら物規定をはじめとする現行の枠組みを堅持する。
- ② 具体的取組：新法制定にあたっては、古紙業界に廃棄物処理法による新たな規制の網がかぶせられることのないよう、古紙業界が一体となって議連・関係省庁に強く働きかける。

4 今後の対応

- ① 上記2の「問題点の整理」内容を踏まえ、議連に対して上記3に掲げた「基本方針」及び「具体的取組」に沿った条文案の提示を要請する。
- ② 議連から提示された条文案について改めて協議する。(参考)

省エネペーラー誕生
SW770 HEシリーズ
HIGH SPEED, HIGH PRESSURE
AND ENERGY SAVING

契約電力DOWN!!
消費電力
25%
以上削減!!
消費電力DOWN!!

株式会社 昭 和
本社 〒134-0091 東京都江戸川区船場2丁目23番21号
http://www.showa-press.co.jp 電話 03-3689-0303

WorkVision
Creating Value for The Future

お問い合わせ先
ビジネスソリューション営業第一部
営業担当：柿崎 貴信
TEL: 03-4233-0945 FAX: 03-5463-1138
*旧社名 東芝ソリューション販売株式会社
2019年7月1日より社名変更となりました。

システムは「所有」から「利用」へ!
リサイクルシステム
クラウド版リリース

シンプルで即戦力!
セキュリティと災害に強い!
サーバ購入・管理不要!

二十一世紀の環境を守る。
信頼のパートナー。
古紙用ペーラー番線。

最良の品質
豊富な在庫
万全なサービス

株式会社 櫻 井
http://www.kk-sakurai.com/
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-13-12
TEL 03-3803-3511
FAX 03-3807-8153

標準値	コイル 1巻	コイル 1巻	1巻・ 1巻	1巻・ 1巻
φ12 25%	50	100	500	1,000
φ10 32%	50	100	500	1,000
φ8 40%	50	100	500	1,000

ペーラー番線

最良の品質・防錆OK
ートラブル、ロスが少ない
50K・100K・500K・1000K

坂野興業株式会社

東京本社 TEL03-3718-7311 FAX03-3724-8170
浦安営業所 TEL0473-54-6531 FAX0473-51-5201
静岡営業所 TEL054-624-1101 FAX054-624-6704



多摩支部

多摩支部会並びに 第6回支部コンペを開催

多摩支部 東ブロック 紺野 琢生

多摩支部では、4月にオンラインで支部会を開催して以来、書面による支部会を続けてまいりましたが、緊急事態も明け、新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いてきているということで、去る10月12日(火)、武蔵野ゴルフクラブにて、久しぶりに多摩支部コンペを開催いたしました。当日は恒例の雨模様でしたが、小池支部長以下、8名の参加の元、楽しくラウンドさせて頂きました。結果は、100～120台のス



コアの方々のデッドヒートを繰り広げる中、新ペリの上限なしという特殊ルールに恵まれて(笑)、(株)久米川紙業の吉浦亜矢子さんが初優勝されました。スコアは内緒です。準優勝は、福田三商(株)東村山営業所の高橋さん、ブービーは私でした。プレイ後、コロナの影響もまだありますので、表彰式はゴルフ場のレストランでお茶を飲みながら軽く開催しました。

また、11月9日(火)、国分寺市内の貸会議室にて、多摩支部会を開催しました。久しぶりにリアルでの参加者が10名集合し、リモートでの参加者が1名という形となりました。

会場は少し狭いので密になっていますが、全員マスクを着用し、換気もしながら開催しました。このところ、毎月買い入れ価格については事前にFAXで組合員の皆様から情報を寄せて頂いておりますので、古紙の発生減や集団回収、引き取り価格の状況についてなど、各地における様々な情報交換を行いました。

また、話題として、都内で稼働している古紙パルプ工場の話や、古紙持ち去り新法案に関する意見交換を行いました。どこも発生が悪く、メーカーの注文量をショートしている問屋も多く、また一部高値での買い入れの噂が出ていたり、難しい事業運営を迫られている状況ですので、引き続き支部での情報交換を続けてまいりたいと考えております。

三紙会 TWEET

心機一転



株式会社 ナコジ
川嶋 秀明

新型コロナの感染が落ち着きをみせていた昨年暮れ、久しぶりに学生時分の友人達と集まった。

お酒とともに楽しい時間を過ごすのが、同年代の頑張っている近況などを聞くと、環境に違い

はあれど刺激を受け、自分も負けないようにと、毎回気持ちを新たにしている。

そして程なくの年明け。ここは心機一転、何か新しい事を始めようと考えた。

「学び直し」……うーん……「週1日の休肝日」……ムリかな……。

徐々に気持ちが小さくなってきた末に出した答えが「読書」。

ありきたりのようだが、本を読む習慣の全くない私。まずは通勤の空いた時間をスマホから文庫本に変える事にした。

さて、この拙筆が掲載される頃、私は「読書」を続けているのでしょうか……。



株式会社 坪野谷紙業
石橋 隆一

今回のテーマが、「心機一転」ということで……

自分が坪野谷紙業へ入社してから、これまでは古紙の仕事というよりも、原紙販売だったり、紙器箱だったり製品の方を担当させていただいておりました。

部署移動となり、これからは、古紙関係の担当となりました。引き続きやっている客先もありますが、得意先もガラリと変わり、電車での営業から、車での営業が多くなりそうです。

あてがわれた社用車を壊さない様に、事故などを起こさず、安全運転で営業に励んでいきたいと思っています。



「古紙の未来」

(公財)古紙再生促進センター
家庭紙委員会 委員長
大分製紙株式会社
代表取締役社長
田北 裕之

2021年4月より(公財)古紙再生促進センター／家庭紙委員会 委員長を拝命いたしました大分製紙(株)田北です。よろしくお願いたします。

私は1959年生まれで、幼少の頃より遊び場は「古紙置き場」であり、古紙とともに今日まで歩んできた者のひとりです。1981年大学卒業後、兼松江商(当時)に入社し、短い期間でしたが輸入パルプの国内販売に携わり、その後当時、父の経営する大分製紙(株)に入社し、この道40年が経過しました。

大分製紙(株)は、九州地区に3工場を有す家庭紙メーカーで、古紙再生品のトイレットペーパーが主力の製紙会社です。関東の皆様には、馴染みが薄いかもかもしれませんが、西日本地区中心に年間約7万トンの家庭紙製品を製造・販売しています。

2017年～2019年には家庭紙の業界団体である、日本家庭紙工業会の会長を務めました。任期中は、「業界の物流改革(パレット化の推進)」、「日本製マーク(通称鶴マーク)の普及」に重点を置いた活動を行いました。他方、古紙再生促進センター(当時、岡村専務)と連携をとりな

がら、同センターの家庭紙委員会設立の為の意見交換、そして準備委員会設立などに関わって参りました。そのことが同センターの家庭紙委員会に関わることとなったきっかけです。

私は、古紙のリサイクル、資源の有効活用は未来社会においては今まで以上に重要な役割を担うと考えています。家庭紙委員会を通じて、古紙に携わる業界の発展にお役に立てればと思う次第です。

昨今、世界規模での「パンデミック」「環境問題」「急速なデジタル社会到来」「資源争奪戦」「国際紛争」…など、私たちを取り巻く環境が急激に変化し、生活様式も大きく変わっていきようとしています。その変化への対応の仕方は、自らが創り上げていくしかないと思います。

私たちは共に、環境負荷が少なく再生可能な紙資源を活用する業界にあって、これらの社会問題への対応に大きな関わりがあります。従って、今まで以上に古紙回収を促進し資源の確保を図りながら、古紙再生品の普及拡大を図ることが急務であると考えます。

私たちはバランスのとれた紙資源活用を行うことで、後世の人々へ資源を繋いでいく使命があります。また同時に、そのことが古紙に携わる業界の存在意義でもあると確信します。再生資源の活用を目指す業界に身を置くもの同志、力を合わせて新しい時代に挑んでいこうではありませんか。

どうぞよろしくお願いいたします。



の
後
記



編
集
人

おかげさまで浪人していた子供が合格しました。その時は、家族でドライブに出かけていました。夫婦と男子三人の家族です。いつものように静かなドライブです。

突如として後部座席から驚くような声が聞こえてきました。私は、何が起きたのかと周囲を探りました。そして、バックミラーから子供たちが歓喜している様子を見ることができました。

ひとつのスマホを囲むようにして「合格している」「本当だ」。大盛り上がりしていました。

その様子を見た助手席の妻は、一体何が起きたのか少し考えているように見えました。ひと息おいて、泣き出しそうな声で何度もおめでとうと言っていました。ぼろり落ちた涙を指で押さえていました。

そんな時私は、その輪に入ることができず、心落ち着かせて運転手に専念するほかありませんでした。それでも、このような情景を冷静にみることができたことに喜びを感じていました。

その時から親子の関係が変化しました。親子の間に広がった溝が一気に小さくなった感じがします。結果がでないので大きな重圧を背負う息子。息子を信頼できないので不安と焦りが増す親。お互いに辛い日々を過ごしてきました。それが、一瞬にして変わりました。表情が晴れやかです。瞳が輝いています。声が少し高音になったよう

です。親子の会話が弾んでいます。それは今も続いています。うれしい限りです。

実は私たち夫婦は、息子の多浪を覚悟していました。なぜならもう一人の息子です。

もう一人の息子は、高校で留年しました。何とか卒業しましたが、その後大学進学に数年かけていました。

夫婦は息子を明るいニートと明言して心にも言い聞かせてきました。夫婦は、息子に度を越えた親の指導をしてしまったことを反省しました。反省から明るいニートとして親子関係を作り直し、息子の居場所を認めてあげることができました。そこに至るには何年もかかりました。夫婦は成長しました。今春合格した息子には、何年かけてもよいから頑張りなさいと言えました。本心を偽っていますが言えました。

先日、家族で焼き肉に行くことを決めました。合格した息子のお祝いです。楽しみです。個性豊かな五人の家族。今春から新しいドライブを始めます。五人ひとりひとりが明るい未来を思い描いて道を進めるようになり、豊かな人生を手に入れたいと思います。

(編集人 斎藤大介)



表紙
写真
募集

「かんとう」表紙の写真投稿を募集します。

新年号 (1月)
春号 (4月)
夏号 (7月)
秋号 (10月)

KANTOU

写真

応募は本部事務局 中尾宛

Mail: nakao@zengenren.com

組合員(会社名)、氏名を添えてお申込下さい

全国小中学生 紙リサイクルコンテスト 2021

(主催 公益財団法人古紙再生促進センター)

ポスター中学生部門

金賞

文京区立音羽中学校 2年

宿谷 艶

ぜひお古紙ください。持続可能な未来へ...



作業員 太郎くん

マガサース
人々を襲まして
悪の道へといきなう

アンゼンマン

カギぬきマン

ナレナレ大王
慣れすぎて
全ての行動や
服装がだらしない

メンドウマン
面倒くさがり屋
いつでもかつたるぞうで眠そう

がんばれ!

アンゼンマンとカギぬきマンと命を守れ!

ミマワリマン

安全おじさん

ユダダン
お調子者で
落ち着きがなく
注意力散漫

ON!!

NO!!

全原連号

- ④ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
- ⑤ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑥ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
- ⑦ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑧ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑨ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30